

けがき

医療の原点は思いやり

2023
NOVEMBER

22
vol.



特集

呼吸器内科・呼吸器外科の連携で支える
最前線の肺がん治療

呼吸器内科・呼吸器外科の連携で支える 最前線の肺がん治療

特集



肺がんは気管支や肺胞の細胞が“がん化”したものです。主な組織型（種類）は、小細胞がん、腺がん、扁平上皮がん、大細胞がんの4つで、腺がんが最も多く半数以上を占めています。

肺がんの治療には手術、放射線治療、薬物療法があり、小

細胞がんとそれ以外とでは治療は大きく異なります。病気の進行（転移の有無等）の程度と、遺伝子の変異の有無やPD-L1^{*}蛋白の発現の程度等、がん細胞の種類や患者さんの全身状態を第一に考え、適正な治療を単独、または組み合わせながら、症状緩和もあわせて、治療を行います。

※PD-L1蛋白…免疫チェックポイント阻害剤の効果を推定する検査の1つ。

● がんの診断を担う呼吸器内科。診断率の向上に尽力

当院の呼吸器内科は、診断率向上に力を注いでいます。画像検査で認められた肺の異常な陰影の組織診断には主に気管支鏡検査を行います。のどに局所麻酔薬を噴霧した後、口から直径6mm程度の太さの気管支鏡を挿入し、内部を観察し、病変部の組織を採取し、がん細胞があるかどうかを調べます。病変が肺のどの位置にあるかは、適宜、胸部CTから作成する仮想内視鏡も利用しています。また、病変を採取する前に、気管支鏡用の超音波プローブを使用し、病変部を確認しています。

また、リンパ節への病変の進展があるかどうかを評価するため、超音波で位置を確認しながら、吸引生検を行う方法も実施しています。近年は検査器具も性能の良いものが開発されてきており、必要に応じて積極的に取り入れ、安全で確信度の高い検査をこころがけています。2022年10月に、肺の組織を採取する方法として、冷却プローブで組織を凍結させて採取するクライオ生検を導入しました。これまでの鉗子での組織採取と比較して大きな組織が採取できるのが特徴です。今後、肺がんの検査にも導入を進める計画です。

治療は基本的にガイドラインに沿って行います。患者さんの年齢や基礎疾患、全身状態等を考慮して、患者さんごとに最適な治療をどうするか、診療科内で話し合っ決定します。治療にあたり、リハビリテーション科や栄養管理室、薬剤部、歯科衛生士等、多職種がそれぞれ専門的な立場でかかわります。

治療法の決定時から呼吸器外科、放射線治療科と適宜連携をとり、病気の進行度の判断の段階で、外科的処置や放射線治療が必要になりそうな患者さんは、合同カンファレンスを開催して治療方針を決定しています。月に5～6例、対象となる患者さんがいらっしゃいます。他の診療科との連携の強みも活かして、患者さんごとに最適な治療を行っていきたいと考えています。



副病院長
兼 呼吸器内科部長
いも かわ し ろう
妹川 史朗

● 中東遠地域唯一の呼吸器外科。手術に専念できる強み

当院は中東遠地域の医療機関の中では唯一、呼吸器外科を標榜しており、人口約46万人の外科的な治療を担う役割があります。一時、呼吸器外科医の退職が重なったために1人体制となった時期があり、隣接する浜松市で手術治療をお願いするなど患者さんにはご不便をおかけしました。5年前に私が当院に赴任して以降は、徐々に医師を増員し、現在は2人の呼吸器外科専門医を含めた3人体制で診療に取り組んでいます。住み慣れた地域での手術治療を望まれる方が多く、手術件数は徐々に増えています。



当科では、体に対する影響が少なく、傷も小さい胸腔鏡手術を取り入れています。肺がんに対しては、胸腔鏡補助下に8cm程度の傷で手術するハイブリッド胸腔鏡手術を行っています。

さらに2022年、手術支援ロボットを用いたロボット支援下胸腔鏡手術を開始しました。2023年1月には肺がん(肺悪性腫瘍)、4月には良性・悪性縦隔腫瘍におけるロボット支援下手術の施設認定を受け、ロボット支援下胸腔鏡手術が保険診療で行えるようになりました。

呼吸器内科との連携で心強いのは、抗がん剤などの薬物治療を担ってもらえることです。以前は、外科医が担当することもありましたが、近年は抗がん剤の種類が増えてきて副作用も複雑に変化してきたため、外科医が手術の合間に行うのは難しくなってきました。呼吸器内科で対応してもらえることで、患者さんに安心して薬物治療を受けてもらえるメリットがあると感じています。





中東遠エリアで、呼吸器内科と呼吸器外科が連携して肺がんの治療を提供できるのが当院の強みです。気になる症状があれば、安心して受診してください。



第2医療部部長
兼 呼吸器外科部長
兼 地域医療支援センター
副センター長
もちづき たかひろ
望月 孝裕

肺がんの主な治療方針

※原発巣(T): ●、リンパ節転移(N): ●、遠隔転移(M): ●、それぞれの因子を確認し、それらを組み合わせて病期を判断する分類

肺がんの臨床病期分類 ※(TNM分類)	病変部位	治療方法	
		非小細胞肺がん (腺がん、扁平上皮がん、大細胞がん)	小細胞肺がん (小細胞がん)
早期がん I 期 (がんは小さめ、転移無し)		手術もしくは放射線治療 (+薬物)	放射線治療+薬物 (手術)
II 期 (がんは小さめだがリンパ節に転移あり がんは大きめだがリンパ節に転移なし)		手術+薬物 放射線治療+薬物	放射線治療+薬物
III 期 (がんは大きく、リンパ節に転移あり がんは局所で進行、リンパ節転移が広い)		手術+薬物 放射線治療+薬物	放射線治療+薬物
IV 期 (別の臓器に転移がある) 進行がん		薬物療法のみ	薬物療法のみ

患者さんやスタッフに**信頼**される 「**顔の見える薬剤師**」を目指す



薬剤部スタッフ

多岐にわたる分野で、 安心・安全な薬物治療を提供

当院の薬剤師は外来および入院患者さんの内服・外用・注射薬等の調剤、抗がん剤や高カロリー輸液等の無菌的な調製、院内製剤、医薬品の管理、入院患者さんへの薬の説明や使用後の有効性・安全性の確認などを行う薬剤管理指導業務といった多岐にわたる分野に従事しています。日頃から患者さんへ質の高い安心・安全な薬物治療ができるように努めています。

全病棟には専任の薬剤師が配置され、入院患者さんへの服薬指導や薬剤の必要性を検討し、処方設計に関与することで、薬物治療の一翼を担っています。また、感染制御、抗菌薬適正使用支援、がん化学療法、緩和ケアなど多職種による「チーム医療」へも積極的に参画しています。今後は薬剤師外来の開設も視野に入れ進めていきたいと考えています。

最新の知識取得のため、 学会発表や資格取得を奨励

地域での継続的な医療の提供のために地域との連携強化を図り、退院時や外来化学療法実施時などに院外の

保険薬局などと情報共有を積極的に行っています。副作用への対応や薬の変更など状況の把握がスムーズにでき、患者さんの不安軽減につながっていると感じています。

薬物療法の進歩は高度かつ複雑化しており、最新の知識や技能の取得は薬剤師業務を円滑に進める上でとても重要です。そのために当院薬剤部では、学会への参加や発表、認定資格の取得を奨励しており、現在でも多数の薬剤師が様々な分野での資格を取得しています。

今、薬剤師は幅広い分野で必要とされ、さらなる活躍が期待されています。様々な年代の薬剤師がそれぞれの意見を積極的に交わし、協力しながら業務に携わっています。魅力ある薬剤部になるように、患者さんからもスタッフからも信頼される「顔の見える薬剤師」をモットーに邁進してまいります。



薬剤部長

おおた かつよ
太田 敦代

薬剤師の役割と思い



抗がん剤治療をサポートするがん薬物療法認定薬剤師

新しい抗がん剤が使用できるようになり、治療の選択肢が増えた半面、様々な副作用の可能性や治療の複雑化を招いています。

抗がん剤治療が適正かつ安全に行われるよう、医師が処方した抗がん剤の内



容や投与量等を確認することや治

療開始にあたり、抗がん剤の説明や副作用について、分かり易く患者さんにお伝えすることが、私たちの役割です。

外来治療も増えているため、副作用の可能性や日常生活上の注意点などをお伝えしています。治療開始後も、副作用がみられていないか確認し、治療継続のサポートを行っています。

抗がん剤の調整を行っている様子

薬剤部
ひろせ かずあき
廣瀬 和昭



緩和ケアチームの一員として、患者さんのより良い生活を支援

チーム医療の一つである緩和ケアチームの一員として活動しています。緩和ケアは、がんなどの生命に関わる病気と診断された方やそのご家族の身体や心の辛さなどを和らげ、その人らしく生きていくためのサポートです。入院では、依



頼のあった患者さんを対象に、チ

ームでミーティングを行い、薬剤情報提供や医師との処方設計協議を行っています。外来では、必要に応じて診察に同席し、院外薬局と情報共有することで適切な薬物治療が行われるよう支援しています。患者さんにより良い生活を送って頂けるよう日々勉強し、緩和ケアの一員として活動しています。

薬剤部緩和ケアメンバー(左から功刀、後藤、高屋敷、湊田)

薬剤部
くぬぎ
功刀 さおり



抗菌薬適正使用支援チームで感染症治療をサポート

抗菌薬適正使用支援チームの一員として、日々感染症治療をサポートしています。最大限の治療効果を導き、副作用を最小限にとどめることを目指して活動しています。血液中の抗菌薬の濃度を検査し、患者さんの状態に応じた投与方法



を提案する治療薬物モニタリング

(TDM)も活動の一つです。通常の抗菌薬が効かない細菌を薬剤耐性菌といい、それを原因とする死亡者の増加が世界的な問題となっています。薬剤耐性菌の抑制のためにも、抗菌薬の適正な使用がかかせません。目の前の患者さんだけでなく、磐田を中心とした地域の未来も見据えて業務を行っていきたくと考えています。

処方箋にそって抗生剤投与量などを確認している様子

薬剤部
たしろ まさき
田代 将貴



女性のみなさんへ
大切なお知らせです

2060年先進国では 子宮頸がんがなくなる!? 新しくなった子宮頸がんワクチン

＜ワクチンの安全性が確認され、 接種推奨を再開＞

子宮頸がんは女性の多くが“一生に一度は感染する”と言われているHPV(ヒトパピローマウイルス)が原因で発症します。日本では年間に約1.1万人が子宮頸がんにかかり、約2,900人が亡くなっています。子宮頸がんは、子宮の頸部(子宮の出口に近い部分)にできるがんで、若い世代の女性に多く発症するのが特徴です。20歳代から罹患者数が増え始め、30歳代までに年間約1,000人の女性が治療で子宮を失い、妊娠ができなくなってしまう。

HPV感染はHPVワクチン接種で防ぐことができます。日本では2013年に定期接種(公費負担)となりましたが、広範囲の痛みや運動障害などの多様な症状が副反応疑いとして報告され、2013年6月、積極的な勧奨が控えられました。その後、ワクチンの安全性が確認され、接種への不安や多様な症状に対処する医療連携体制、相談体制が確立されました。これを受けて2022年4月より小学校6年生～高校1年生相当の女性に対するHPVワクチンの接種推奨が再開されました。高校2年生から今年26歳になる方も、2025年3月まではキャッチアップ接種として無料で接種できます。

＜約90%の子宮頸がんを予防する ワクチンを公費負担で導入＞

さらに今年度新しいワクチンが公費負担で導入されました。今までの4種類の型を予防する4価ワクチンでは約70%の子宮頸がんを予防できましたが、新しい9価ワクチンでは約90%の子宮頸がんを予防できるといわれています。

2019年、全世界の子宮頸がん罹患率の予測モデルでは、9価HPVワクチンの接種率80%以上、生涯2回の子宮頸がん検診を70%以上の女性が受ければ、先進国は2060年ごろまでに、開発途上国も今世紀中に子宮頸がんが排除できる可能性が示されました。

子宮頸がんはHPVワクチンと検診で予防可能です。日本のワクチン接種率は1.9%、子宮頸がん検診受診率は43.7%であり、子宮頸がんの撲滅には程遠い状態です。

HPVワクチンに関しては、その高い効果が証明されています。健康異常や不安・疑問をお持ちの方は、市町村や当院産婦人科外来に相談してください。



詳しくは厚生労働省の
ホームページへ



第2医療部副部長
兼 産婦人科部長
兼 周産期母子医療センター長

とくなが なおき
徳永 直樹

院内日記

磐田市立総合病院ニュース

こころざし育成セミナー

令和5年7月28日(金)の午後1時30分から磐田市立総合病院シミュレーション教育センターで高校生を対象とした「こころざし育成セミナー」が開催されました。

当日は、高校生14名が参加し、医療機器を必要とする普段体験できない「超音波体験」、「新生児蘇生模擬体験」や「BLS救急蘇生模擬体験」を体験しました。また若手医師と「医師を志した理由」や「医学部受験の体験談」「医学部での生活」等について懇談しました。

参加学生からは「セミナーに参加したからこそ、体験できることばかりで有意義だった」「研修医の方から貴重な話を聞け、医師になりたい気持ちが高まった」と非常に好評でした。また、ご参加をお待ちしております。



高校生1日ナース体験

7月26日(水)、高校生39名(男性3名・女性36名)が、「高校生1日ナース体験」に参加しました。

午前中に院内見学をし、午後にはグループごとに分かれ病棟体験を実施しました。

病棟体験では、血圧測定や車椅子体験、実際に患者さんと接したり、先輩看護師から専門的な話の説明を受けたりしました。

実際の医療現場で看護師の仕事体験し、グループワークで指導者と意見交換しました。思い描いていた看護師像に対して得るものが沢山あったと思います。

アンケートでは「実際に看護師さんや患者さんと関わることができ、目標を明確にすることができました」「実際の医療現場を見て色々と体験でき、とても将来のためになりました。看護師になりたいという思いが強くなりました」などの感想を聞き、私たちもうれしい気持ちになりました。将来当院のユニフォームに身を包んで一緒に働ける日を楽しみに待っています。

これからも、私たちは地域医療を支える役割と共に、医療を志す子供たちを全力でサポートしてまいります。



iwatagram

職員の特技や趣味を紹介します



しみず たかひさ
清水 貴久 理学療法士

ダンスが趣味です。ストリートダンスの一つ「lock」というジャンルを主として、週末はバトルやショーケースに出ています。



#理学療法士の休日 #lockダンス #踊れる理学療法士を目指して #身体の知識をダンスに活かしたい



総量 (1個分)
 エネルギー 186kcal たんぱく質 5.2g
 脂質 3.0g 炭水化物 34.0g
 食塩相当量 0.4g

材料(3個分)

- ・紙コップ 3個 今回は200mlのものを使用
- ・熟れたバナナ 1本
- ・卵 1個
- ・砂糖 大さじ1
- ・ヨーグルト 100g
- ・米粉 80g (小麦粉で代用可)
- ・ベーキングパウダー 小さじ1
- ・黒ごま おこのみで



当院管理栄養士



【レンジで簡単】米粉バナナ蒸しパン

作り方

- ① ボウルにバナナを潰し、卵、砂糖、ヨーグルトを加えて泡立て器でぐるぐるませる。
- ② 米粉とベーキングパウダーを加え、軽く混ぜる。
※粉を入れたら混ぜすぎない!
- ③ ②を紙コップに入れ、1つずつレンジ600Wで1分30~40秒加熱してできあがり。

ポイント

- ・ヨーグルトを使うことでしっとりもっちり食感になりました。
- ・過加熱はバサツキの原因になります。
- ・生焼けの場合10秒ずつ追加して様子みてください。
- ・甘めが好きな方はお好みで砂糖を増やしてみてください。

蒸し器を使用せず、簡単にできる蒸しパンです。
 グルテンフリーで身体に優しく、甘さ控えめなのでお子さんのおやつや朝食にもおすすめ。
 普段お菓子作りしない方にも、ぜひ挑戦して欲しいです!!



会計の待ち時間なし! 「診療費後払いサービス」のご案内

クレジットカード払いの方なら、会計の待ち時間をゼロにできる「診療費後払いサービス」が便利です。

事前に患者情報やクレジットカード情報を登録しておくだけで、当日は診察後ですぐ帰宅! 決済は5日後のカード払いとなり、登録料や利用料もかかりません。

詳しくは医事総合受付(2番)または医事課までお尋ねください。

(入院費、院内処方や未納のある方など、一部ご利用いただけない場合がありますのでご了承ください)



ぜひご利用ください!



磐田市立総合病院

〒438-8550 静岡県磐田市大久保512番地3

TEL:0538-38-5000 FAX:0538-38-5050

<https://www.hospital.iwata.shizuoka.jp>



過去の「けやき」
はこちら



インスタグラム
はこちら



フェイスブック
はこちら